

「2027年国際園芸博覧会」に係る屋内展示企画運営業務委託仕様書

1 事業の趣旨

千葉県は、全国屈指の産出額を誇る花きや、歴史ある植木産地として蓄積されてきた樹芸技術に加え、歴史や文化、観光資源など、様々な魅力を有している。

国際園芸博覧会は、国内はもとより国際的な注目度も高く、本県の花植木のみならず地域の振興にも寄与する絶好の機会であることから、県の豊富な農林水産資源と地域の魅力を発信するため、国際園芸博覧会へ出展するもの。

2 「2027年国際園芸博覧会」の概要

(1) 開催期間

令和9年(2027)年3月19日(金)～9月26日(日)

(2) 会場

旧上瀬谷通信施設の一部（神奈川県横浜市、約100ha）

(3) テーマ

幸せを創る明日の風景

(4) 参加者数

1,500万人見込み

3 事業の概要、目的

屋内出展施設内の全期間出展棟において、千葉県ブースを設置し、千葉県産花植木の魅力を表現するとともに、国内外の来訪者に千葉県への興味関心を促し、誘客・交流につなげる屋内庭園、花き園芸植物、フラワーアレンジメント、生け花、盆栽などを想定。

【千葉県の出展概要】

(1) 出展期間

令和9年3月19日～9月26日の192日間

(2) 出展時間

午前9時30分から午後9時30分
(時間については変更の可能性あり)

(3) 場 所

園芸博会場内屋内出展施設 全期間出展棟内10㎡(3.2m×3.2m)
※展示物の高さについては約4mの制限あり。

(4) 展示の名称

「千葉で見つけた、人と自然の絆（仮）」

4 委託業務の内容

次の業務を一括して委託し、必要な経費は原則として委託料に含めるものとする。

(1) 屋内展示内容の企画立案

(2) 個別展示の募集・選考及び運営

(3) 屋内展示の設営・撤去及び運営

(4) パンフレットの作成等

各項目の業務内容の詳細は次項以下に記載のとおり。

5 屋内展示内容の企画立案

令和8年6月30日（火）までに以下の書類を作成し、県の承認を得ること。

・展示計画書

展示の名称、コンセプト、ブース内のレイアウト(平面図、断面図)等

・覚書

(1) 計画作成

ア 出展内容は、全日程 192 日を 1 コマ最低 1 週間(7 日)とし、最大で 28 回展示内容が入れ替わる形式(28 コマの展示)をとることとする。それぞれの展示は、以下(ア)(イ)のうちの 1 つから構成することとする。

(ア)千葉県展示

- a 県産花植木を PR する展示
- b 県内育種家の育成品種や技術を紹介する展示
- c 県試験研究結果の展示

(イ)市町村・企業・団体等による個別展示（以下、「個別展示」という。）

なお、(ア)(イ)以外の要素を加える場合は県と協議の上、決定すること。

イ (ア)千葉県展示については、a を 2 コマ程度、b を 3 コマ程度、c を 2 コマ程度とすること。

ウ 展示の名称・コンセプトについても提案を行うこと。

(2) デザイン

ア 補足資料を踏まえて魅力的な展示となるような提案をすること。また、展示の名称・コンセプトの作成およびデザイン設計にあたっては、以下の項目に留意すること。

(ア)デザインは、コンセプトが来場者に感じ取れるようなものであること。

(イ)千葉の花の種類(品目・色)の豊富さや花植木の独自性を表現すること。

(ウ)花植木の消費拡大につながること。

(エ)千葉県のイメージアップにつながること。

イ 車両入場を伴う展示の撤去、設置については開園時間外に行う必要があるため、短時間で設置、撤去ができるようなブースデザイン・レイアウトにすること。また、出展団体・園芸博協会と調整を行い、スムーズな展示入替をすること。

ウ 展示計画の作成に当たっては、展示区画内の PR が可能な面積は 1 m²以内となっているため、パンフレットラック付きデジタルサイネージの活用等、限られた PR 面積で最大限の PR ができるよう工夫すること。

エ 来場者がブース内に入り、写真を撮れるようなフォトスポットを設置すること。

6 個別展示の募集・選考及び運営

(1) 出展団体の募集

ア 個別展示については、受託者において、千葉県内市町村、又は県内に本社・本部・事業所等を置く企業・団体等を対象とし、募集を行うこと。選考については、千葉県ブース全体の出展内容との整合性を図る観点から、受託者において県と協議の上決定し、応募者に選考結果を通知すること。

※個別展示出展者の募集期間は令和 8 年 4 月中旬から 5 月中旬、選考・決定期間は令和 8 年 5 月中旬から 6 月上旬を予定

イ 個別展示の出展方法は次の①か②とする。

①ブース全体を個別展示出展者が設営する。

②本業務の受託者が設営したスペースに花植木等の展示物を設置する。

ウ 上記イを踏まえ、募集要項を作成すること。

(2) 個別展示の運営

ア ブースの基本部分の施工及び基本的な設備（机、パンフレットラック、パネルを設置するためのイーゼル等）の手配は本業務の受託者が実施すること。

イ 花材等が不足する場合は、県産花きを主に用いて追加をすることとし、その費用は受託者において負担すること。

(3) 覚書の作成

個別展示出展者決定後は受託者が関係者への連絡、準備状況の確認のほか、必要な調整を行うこと。また、受託者は県、個別展示出展者と相談の上、県と個別展示出展者との間で覚書（共同体としての期間、作業分担、費用分担、構成員としての責任等を記載）を作成すること。

7 屋内展示の設営・撤去及び運営

(1) 実施設計書の作成

展示の設営・撤去及び運営の詳細について、下記事項を記載した実施設計書を令和8年12月末までに提出し、県の承認を得ること。

ア 設営・撤去

- ・展示のデザイン・設計（配置図、立面図）、展示される花等の詳細なリスト、スケジュール
- ・設営・撤去のスケジュール
- ・その他必要な事項

イ 運営

- ・人員の配置計画
- ・出展に必要な法令等の諸手続き
- ・その他必要な事項

なお、計画提出後、変更が必要な事情が生じた場合には、適宜、県と協議すること。

(2) マニュアル作成

千葉県ブースの運営に係る留意事項及び危機管理対応マニュアルを作成し、県の承認を得た上で、関係者（個別展示出展者を含む）に配付すること。

(3) 管理

ア 出展期間中は、会場内に管理責任者を常駐させ、催事の円滑な運営管理及び来場者の安全確保を適切に行うとともに、運営上のトラブルが生じた場合に対応できるようにすること。また、出展期間における展示物及び作品を最適かつ最良な鑑賞状態で維持するための作業（灌水、清掃、花がら摘み、チラシの補充等）を行うこと。

イ 屋内展示と併せて屋外展示の見回りを行い、必要な場合は花がら摘みや灌水等の軽微な管理を行うこと。また、必要に応じて屋外展示の状況を県に報告すること。

(4) 海外からの来場者に対応するため、日本語と併せて英語による展示説明を設置すること。

(5) 出展記録として、下記の業務を行うこと。

ア 来場者・参加者数の集計

イ 写真撮影

ウ 事故・トラブル及び苦情処理等の記録

エ その他必要事項の記録

(6) 留意事項

ア 出展団体の入れ替えについては、博覧会協会や他団体と調整を図り、事故・トラブルがないよう、留意すること。

イ 催事の実施にあたり、関係官公庁や博覧会協会への申請・届出等、必要な手続きを行うこと。なお、県名義での申請・届出等が必要な場合は、適宜、県に相談すること。

ウ 千葉県が実施する広報活動や、報道機関の取材には必要な協力を行うこと。

エ 設営・撤去及び催事運営の過程で発生した廃棄物については、適正に処理を行うこと。

8 パンフレットの作成等

- (1) 出展団体や県内観光施設と調整し、屋内展示で配布するための花植木関係施設と季節の花を紹介するパンフレットを作成すること。
- (2) 電子データを納品すること。
 - ア 印刷用データ
PDF、ai データを想定。全ページを一括したものとする。
 - イ WEB掲載用データ
PDF、jpg データを想定。全ページを一括閲覧できるものとし、文章や図・写真が明瞭に判読可能な程度で可能な限り軽量化すること。(千葉県ホームページに掲載することを想定しており、1MB～3.5MB以内を目安とする。)
- (3) 数量：4万部程度
規格：A4 三つ折り・両面・フルカラーを想定
言語：日本語(3万5千部)、英語(5千部)
- (4) 納品先、納品数量、納品期日については、別途指定することとする。

9 成果物の納品

業務完了報告書を「千葉県農林水産部生産振興課」

(千葉市中央区市場町1-1 県庁本庁舎17階)に納品すること。

- (1) 業務委託完了後、電子データ(PDFファイル及び加工可能な形態とすること)及び紙媒体(1部)で、委託期間終了日までに納品をすること。また、令和8年度末の段階で業務が完了した部分について事業の中間報告を行い、県の検査を受けること。
- (2) 報告書には、7(5)の出展記録、3に記載した事業目的を踏まえた効果の分析・評価(様式任意。A4判2枚以上)、及び本業務の実施過程で作成した資料等を添付すること。

10 経費

- (1) 本業務の実施に要するすべての経費は、委託料に含むものとする。
 - ・令和8年度上限額 47,600,000円
(業務内容：千葉県ブースの出展内容の企画立案等)
 - ・令和9年度上限額 75,000,000円
(業務内容：千葉県ブースの設営・撤去及び運営等)
- (2) 委託料の支払いは、業務完了を認めた場合、部分払いを請求することができる。

11 仕様の変更

本業務内容に関する仕様記載事項の変更について、県が必要と認める場合には、協議の上、柔軟に対応するよう努めること。なお、その場合は、以下について留意すること。

- (1) 原則として、委託金額の範囲内で対応すること。
- (2) 大幅な仕様変更により、委託金額を超える場合は、業務の着手前に県と協議すること。
- (3) 仕様変更により、委託金額が減額となる場合があること。

12 留意事項

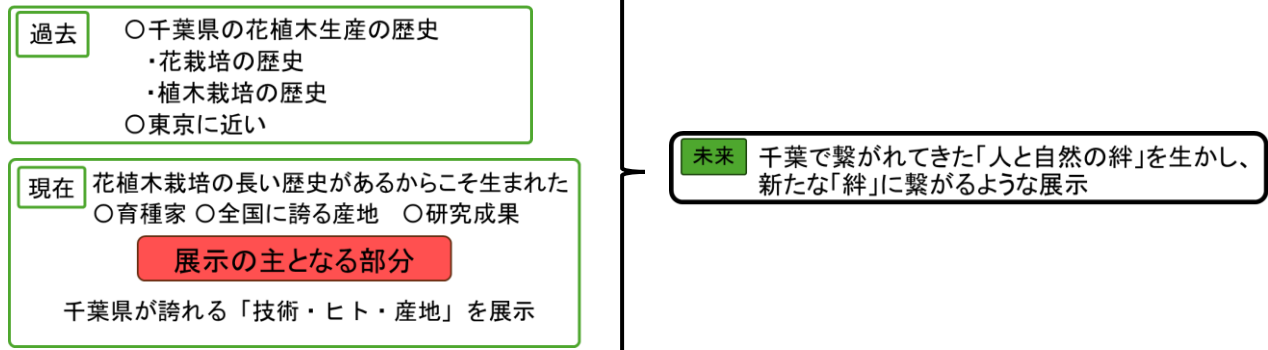
- (1) 企画立案、設計・撤去、運営にあたっては、花・植木の扱いに長けた人材を活用すること。
- (2) 業務実施にあたり、責任者を置き業務全般の進行管理や調整を一元的に行うとともに、県と綿密に打ち合わせを行い、その指示に従うこと。

- (3) 業務に必要な関係機関等との協議、各種打合せ等について、資料作成及びその他業務上必要となった事務等に協力すること。
- (4) 「2027年国際園芸博覧会」の主催者（公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、以下、園芸博協会）が定める規則・レギュレーション等を遵守すること。現在、園芸博協会ホームページで公開されている規則・レギュレーションについては以下のとおり。
 - ア 2027年国際園芸博覧会 サステナビリティ戦略
 - イ 2027年国際園芸博覧会 持続可能性に配慮した調達コード
 - ウ 2027年国際園芸博覧会 アクセシビリティ・ガイドライン※一般規則、特別規則、参加ガイドライン等については、決定した受託者に共有する。
- (5) 本業務における作製物の取扱いは次のとおりとする。なお、作製にあたって必要な権利関係の調整等は、受託者の負担において行うものとする。
 - ア 本業務の履行における作製物の所有権は全て県に帰属するものとする。
 - イ 作製物が著作権法（昭和45年法律第48号）第2条第1項第1号に規定する著作物（以下「著作物」という。）に該当する場合には、当該著作物に係る受託者の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利をいう。）を当該著作物の引渡時に県に無償で譲渡するものとする。
- (6) 本業務の全部を一括して第三者に再委託してはならない。また、本業務の一部を再委託する場合は、あらかじめ県と協議の上、承認を得ること。
- (7) 受託者の責めに帰すべき事由により会場の汚損や損傷、第三者への損害が発生した場合は、受託者が弁償、賠償を行うこと。
- (8) 受託者は、園芸博協会が契約者となり、参加者全員を被保険者とする施設賠償責任保険（来場者や他の参加者のケガ・財物の損壊などの第三者への賠償責任。費用は県が負担。）の他、展示の継続のために必要な保険契約をすること（保険加入等に要する経費は委託料に含めるものとする。）。また、速やかに県に連絡できる体制を構築するなど、その責において事故や運営上の問題等が生じた場合に責任をもって対応し解決を図れるようにすること。
- (9) 受託者及び本業務に関わる者は、職務上知り得た秘密を漏らし、また、自己の利益のために利用してはならない。本業務委託終了後も同様とする。
- (10) 業務の実施に当たっては、法令等を遵守し、本業務で取り扱うこととなる個人情報等の管理は適正に実施すること。
- (11) 本仕様書に明示のない事項又は業務上生じた疑義については、県と受託者が誠意をもって協議し対応を図ることとする。

補足資料 展示の考え方

○千葉県ブースのイメージ

展示の名称「千葉で見つけた、人と自然の絆（仮）」



○出展内容について

1 千葉県展示

- (1) 県産花植木を PR する展示(2 コマ程度)
 - 県産花、植木の展示
- (2) 県内育種家の育成品種や技術を紹介する展示(3 コマ程度)
 - ア 本人略歴
 - イ 経営の特徴(経営・育種のコンセプト、技術等)
 - ウ 主な作出品種等(実物を展示) 等
- (3) 県試験研究結果の展示(3 コマ程度)
 - ア 試験研究結果を紹介するパネル
 - イ 花植木、農産物の展示 等

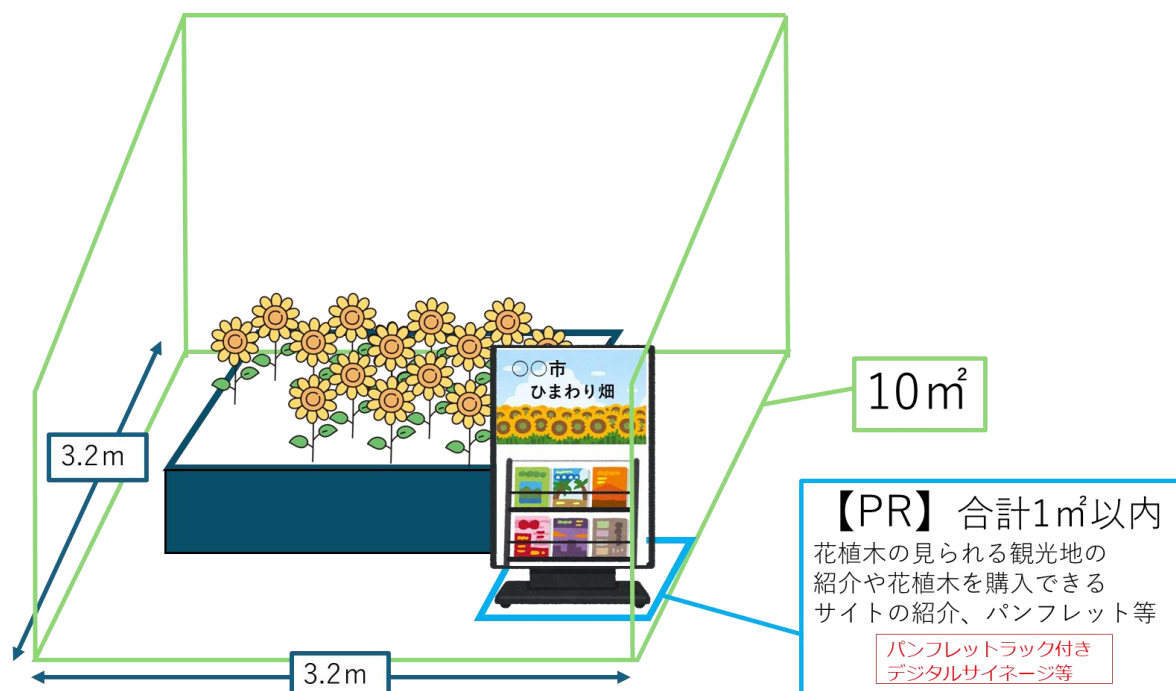
2 市町村・企業・団体等による個別展示

千葉県内市町村、又は県内に本社・本部・事業所等を置く企業・団体等より個別展示出展者を募る。

展示内容(例)

- ・切り花や鉢花、花壇苗等の生產品や花き園芸植物(生け花、盆栽など)の展示
- ・農産物の展示
- ・花植木関連の施設やイベントに関連する展示 等

○千葉県ブースのイメージ図



○イメージ写真



○千葉県出展 屋外展示イメージ

コンセプト「風がつくる地形によりそう千葉の住まい」

